

補償業務管理者実務経歴書（補償業務経験者）（別記様式第1号別表1）
 について（登録規程第3条第1号ただし書き及び第3条第1号ロ）

国家公務員又は地方公務員等として補償業務全般に関する指導監督的実務の
 経験3年以上を含む20年以上の実務経験を有する者
 （総合補償部門は7年以上）

上記の者が、登録規程第3条第1号ただし書き及び第3条第1号ロに該当する
 場合は、別記様式第1号別表1の証明書を添付し、認定を受けることとなっ
 ております。

これまででは、他部門の補償業務管理者に変更する場合には、変更する毎に別
 記様式第1号別表1を作成し、新たに証明をいただいておりますが、審査事
 務の簡素化を図るため、今後は、初めて補償業務管理者になる際にいただいた
 証明書の「原本証明」をもって申請することができるようになりましたのでお
 知らせします。

別表1

(用紙A4)

補償業務管理者実務経歴書
 (補償業務経験者)

氏 名		現 住 所		
山 田 一 郎		〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
年月日	所 属	役職名	職務の内容	実務期間
自S53.4.1 至S56.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課		用地補償業務全般	3年0月
自S56.4.1 至S60.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課	主任	用地補償業務全般	4年0月
自S60.4.1 至S63.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課	用地係長	用地補償業務全般	3年0月
自S63.4.1 至H3.3.31	建設省〇〇工事事務所用地課	用地係長	用地補償業務全般	3年0月
自H3.4.1 至H5.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第二課	用地係長	用地補償業務全般	2年0月
自H5.4.1 至H7.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課	用地係長	用地補償業務全般	2年0月
自H7.4.1 至H9.3.31	建設省〇〇工事事務所用地課	〇用地官	用地補償業務全般	2年0月
自H9.4.1 至H11.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課	〇用地官	用地補償業務全般	2年0月
自H11.4.1 至H12.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第二課	〇用地課長	用地補償業務全般	1年0月
自H12.4.1 至H15.3.31	建設省〇〇工事事務所用地第一課	〇用地課長	用地補償業務全般	3年0月
自H15.4.1 至H16.3.31	国土交通省〇〇事務所用地課	〇用地課長	用地補償業務全般	1年0月
補償業務実務経験			合 計	26年0月
			うち指導監督的実務経験	9年0月
上記の者は、上記のとおり実務経歴の内容に相違ないことを証明する。				
平成 26 年 6 月 1 日				
証明者 国土交通省〇〇地方整備局長				
□□ □□ ⊗				

記載要領

- 1 「実務期間」の欄は、補償業務に従事した期間のみ記載すること。
- 2 指導監督的実務経験に該当する役職名には〇印を付すること。
- 3 証明者は、退職時における所属機関の人事担当部長とすること。
- 4 補償業務管理士の資格の登録を受けている者で、20年以上の補償業務実務経験を有する者は、2の〇印は不要。
- 5 補償業務管理士の資格の登録を受けている者で、指導監督的実務経験を有する者は、該当する役職のうち1つについて記載すること。



原本のとおり相違ないことを証明します。

平成27年10月15日

株式会社〇〇補償コンサルタント

代表取締役 〇〇 〇〇 ⊗